

パイプ内面測定用プローブ EP-120 取扱説明書

EP-120は、膜厚計の電磁式プローブです。

■ 仕様

測定対象：磁性金属上の非磁性被膜

測定範囲：0～2,500 μ m

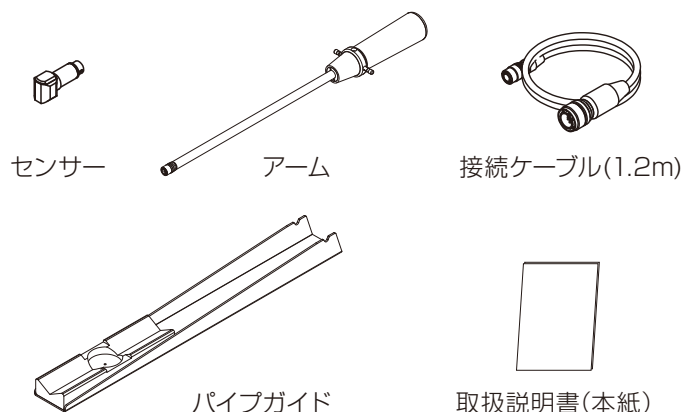
アプリケーションメモリ数：50本

寸法・質量：61(W)×450(D)×35(H)mm、0.3kg

(ケーブル・コネクタを除く)

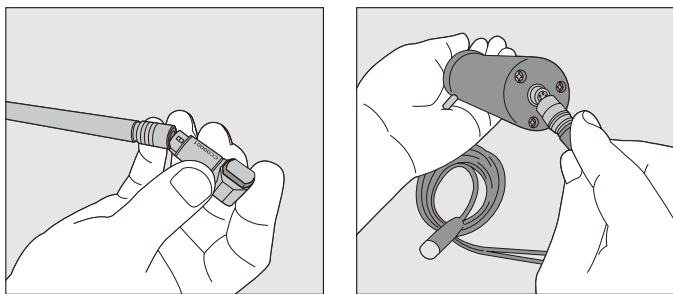
■ 付属品

- * 本製品は、センサー、アーム、接続ケーブルを接続してご使用いただくプローブです



■ 接続方法

- ① センサーと接続ケーブルをアームに取り付けます。



- * 接続ケーブルのコネクタ部にセンサーの情報が入ったメモリーチップを搭載しているため、センサーと接続ケーブルを一对で使用する必要があります。またセンサーとアーム、接続ケーブルにはシリアル番号が付いていますので、必ず三者が同一番号となるようにしてください。

- ② 接続ケーブルを使用する膜厚計に接続します。

■ 調整(キャリブレーション)

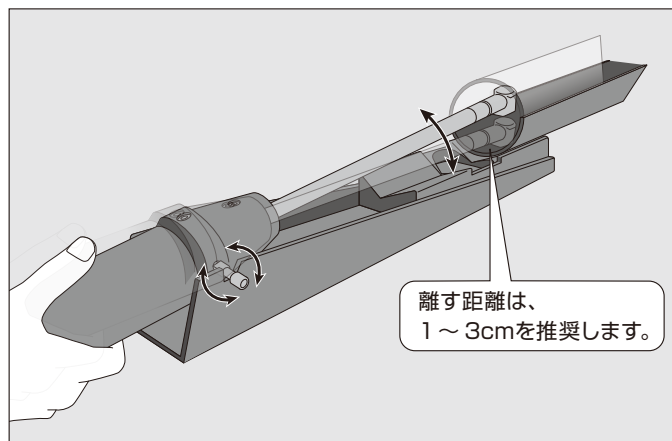
正しい測定値を得るために、必ず調整(キャリブレーション)を行ってください。調整方法は、使用する膜厚計本体により操作が異なりますので、各膜厚計の取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください。

- * 調整時の空中測定は、パイプガイドに設置する前にセンサーを空中に向けて行います。
- * 測定対象と同様の素地が用意できない場合は、膜厚計付属の鉄素地をご使用ください。

■ パイプガイドの使用方法

パイプガイドを使用すると、より再現性の良い測定値が得られます。

- ① プローブと測定対象をパイプガイドに設置します。



- ② グリップを握り、センサーを測定対象に当てます。

- * センサーを測定対象に強く押し付け過ぎないようにしてください。
- * センサーを測定対象に勢いよく当てて跳ね返らないようにしてください。センサーと測定対象との距離が離れすぎると当たる勢いにつきやすくなるため、離す距離は1～3cmを推奨します。

■ 取扱い上の注意

- センサー先端を傷つけたり、汚れを付着させたりすると、正確な測定ができません。
- センサーを測定面に叩きつけたり、押し付けたまま横にずらしたりしないでください。
- 測定後はセンサー先端を柔らかな布を使ってベンジン、アルコールなどで清掃してください。
- コネクタ部にメモリーチップを搭載していますので、強い衝撃を与えないようにご注意ください。
- 修理で本製品を販売店または当社に送る際には、必ずセンサーとアーム、接続ケーブルのシリアル番号が同じである事を確かめたうえで、全て同梱してください。



株式会社ケツト科学研究所

✉ sales@kett.co.jp ☎ <https://www.kett.co.jp/>

東京本社 〒143-8507 東京都大田区南馬込1-8-1

☎ 03-3776-1111 ☎ 03-3772-3001

西日本支店 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島4-4-10

☎ 06-6323-4581 ☎ 06-6323-4585

北海道営業所 〒063-0841 札幌市西区八軒一条西3-1-1

☎ 011-611-9441 ☎ 011-631-9866

東北営業所 〒980-0802 仙台市青葉区二日町2-15 二日町鹿島ビル

☎ 022-215-6806 ☎ 022-215-6809

東海営業所 〒450-0002 名古屋市中村区名駅5-6-18 伊原ビル

☎ 052-551-2629 ☎ 052-561-5677

九州営業所 〒841-0035 佐賀県鳥栖市東町1-1020-2

☎ 0942-84-9011 ☎ 0942-84-9012